

# みずいろ

ノーカット版

103号 No.2

## 家庭教育って何？

PTA主催の研修会だけでなく、子育て・親育ちにかかわる研修会等において、「家庭教育が大切だ」ということを聞くことが多いのではないのでしょうか。

学校教育は、教員免許を持った先生が、教育課程（指導内容・時期・時間数等が示された計画）にしたがって、学校（教室）等の場所で行われています。家庭教育は、親が我が子に、主に家庭で行っています。100の家庭があれば、その方法も内容も様々なのではないのでしょうか。また、学校のように計画的に行うことは、大変難しいと思われます。

教育基本法からは、「必要な生活習慣」「自立心」「心身の調和のとれた発達」をキーワードとしてとらえてみることはできます。（下記参照）実際の保護者の皆さんはどのような思われているのでしょうか。

また、学力やいじめ問題においても家庭教育の大切さが言われています。子どもに「勉強しなさい」「いじめはダメだよ」と言っているだけでは、家庭教育をしたことにはならないと考えますがいかがでしょうか。ほとんどの保護者の皆さんは家庭教育の大切さをすでに承知されているのではないかと思います。そこで、「家庭教育って何？」というテーマで特集を組んでみることにしました。また、これを機会に、家庭教育の大切さをさらに認識していただくと同時に、お子さんへのかかわり方等について考えていただくきっかけとなることを期待しています。

教育基本法には、家庭教育という項目があり、第10条に記載されています。

（家庭教育）

**第十条** 父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。

**2** 国及び地方公共団体は、家庭教育の自主性を尊重しつつ、保護者に対する学習の機会及び情報の提供その他の家庭教育を支援するために必要な施策を講ずるよう努めなければならない。

※PTAの役員の皆さんにアンケートを取り、次のような意見がありました。

○アンケートの内容「家庭教育についての思いや考え、取り組んでおられる内容、また大切だと思っておられること、その理由」複数可

Aさん \* あいさつを習慣にしている。（家庭や地域、学校）あいさつが基本！！

\* 他人に対する思いやり、感謝の気持ちを忘れないように言っている。

\* 地域行事などの参加（春の例大祭、文化祭等）

\* 社会的マナー

Bさん \* 自分自身（親）が、規律正しい姿を示せるように努力している。子どもに無理に押し付けよう、やらせようと思っても反発するだけである。親の姿を見て、「自分もそうしたい、そうなりたい」と思い、自主的に動いてくれるのを期待している。

Cさん \* できるかぎり、自然体験させる。（山・川で生き物をつかむ、水や土に触れる）

\* いつも親がついて、ということではなく、親は入り口を作ってあげる役目

\* 生命に触れたり、身のこなしを覚えたり……

Dさん \* いじめ防止等を主にした人権学習を保護者を対象に行い、家庭で話し合う。

\* 今年度は、地区別懇談会において、「言葉のちから」～ちくちく言葉に魔法をかけよう～と題し、PTAで意見交換会を行った。

Eさん \* あいさつを習慣化している。

\* 朝ごはんをしっかり食べるようにしている。

\* 仕事で家に不在していることが多く、家にいるときは、子どもといっしょにいる時間をつくるようにしている。散歩しながら、学校、友だち、勉強などの話を聞いている。

\* 子どもの存在は私にとって大切であることをアピールしている。

\* 感情の豊かな気持ち表情を忘れずに育ててほしいため、人のふれあいを大事にすること。

Fさん \* 子ども発達段階にもよりますが、やがて独り立ちした時に、自分の言動に責任を持てる子になるように、自分でできることはやらせるようにしている。家庭の中で、自分ができる仕事はもちろん、「自分のことは自分でする」を基本としている。うまくいかない時やできない時には、どうすれば自分でできるようになるかをいっしょに考え、おしたりひいたり、寄りそったり、放したりしながら、一人でできること、やりきることを教えている。

Gさん \* 勉強は、答えを教えず解き方やヒントを理解できるまで説明し、子ども本人が理解して問題が解けるように考える。

\* 生活や友達付き合いにしても、子ども自身が自分で考え、行動できるように心掛けており、何が悪かった、何が良かったなど、お風呂や寝る前に二人で真剣に話し合い、話し合った結果を子どもが理解し、行動しているようにしている。

\* 今までではだれからかに言われてやっていた自分のことを、また家の手伝いも自らが気付いてできるように、子ども自身の感じ方や計画力、判断力を上げていけるよう、二人で努力している。

Hさん \* 自分の部屋でせずに居間のテーブルで宿題をさせている。勉強時間は家族でなるべく協力できるようにしている。(全員が終わるまでTVをつけない。わからない問題はみんなで考える。兄弟同士、親子で)

Iさん \* 生きていく力を身につけること。自分のことは自分でする。他の家族の役に立てることをする。大人になって社会に出たときに必要となる思うから。

Jさん \* しつけ全般

\* 苦手なこと(勉強・スポーツ他)へのフォローを大切にして、「やればできる！」の成功体験を大小たくさん感じてもらう。

\* 自分のことは自分でする。

\* 結果よりも努力したことを評価する。

\* 自分の思いを口に出して表現する習慣を大切にする。(じっくり聞いてあげる)

Kさん \* 子どもを認めること。

\* 親も失敗したら謝ること。

\* 子どもの目線で話を聞きたいと思う心。

Lさん \* 他人に対する思いやり、社会的マナー(あいさつや日常で困らない一般常識)。

\* 自分のことは自分でやる。

Mさん \* 家庭で意識していることは、家族間やその他の人との関係を良いものにできるようにあいさつや会話を大切にしています。

Nさん \* 家族間でのあいさつ

\* 自分でできることは自分でするように、もし失敗してもその後の対処も自分でするようにしている。

Oさん \* 子どもが成長するにつれて、親の手から離れていく反面、目だけは離さず、子どものちょっとした変化や行動を見守っていくのが親の仕事かなあと思う。なので、家庭では子どもと一緒にの部屋にいる時間や会話を大切にしている。

Qさん \* 他の誰とも比べることもなく(もちろん兄弟姉妹とも)、その子を純粋な目で見てやるのが大切だと思っている

外に出たら比べられることばかりなので、それができるのは家庭内だけと思う。その上で、物事の良し悪しを共に考えることが、家庭教育ではないでしょうか。かなり難しいことですが、それが理想ですね。

- Rさん \* 家庭教育についての考えは、親が子どもの学習についてどれだけ子ども自身が理解しているか、どこが理解できていないかを気付くかだと思う。そこに気付けるか気付けないかで、子どもの今の状況や、学習についての疑問について、親と一緒に進んでいけるかが分かれてくると考える。
- Sさん \* あいさつすること。  
\* 人に迷惑をかけないこと。  
\* 責任感を持って行動すること。
- Uさん \* 子どもの話を聞くこと(思いを言葉にすることは学習につながると思う)  
\* 勉強の前にまず姿勢(定着していませんが)  
\* 宿題の見直し(どこがと言わず、まちがいが見つけられるように言葉がける)  
\* 家庭が温かいこと(これが一番かと思っている。ケンカもするけど)
- Vさん \* 夜ご飯は、なるべく家族一緒に食べることにしている。(一日の中で家族がそろうのは夜ご飯の時なので)  
\* 社会的マナーや生きていく力などは、家庭教育だと思っているが、その時、その場面場面で教えるくらいしかできていないかもしれない。
- Xさん \* 家庭で家の人といっしょに様々なことを経験することで、ともに楽しんで笑ったり、がんばったりすることが愛情や価値観を確立していくことと思う。それがその家の文化を育むことになると思う。
- Yさん \* あいさつを家族の中でもしっかりとする。コミュニケーションのため(おはよう おやすみ いただきます いただきますなど)
- Zさん \* 家庭教育として学校からの宿題をきちんとできるように心掛けている。  
\* 子どもの自主性を大切にしながらも、食事のマナー・社会のルールなどは、その都度伝えていくようにしている。
- aさん \* 人を思いやる心を養う場。  
\* 親の考えを子どもに押し付けないように気を付けている。  
\* その子が持っている良いものを見つけ、伸ばしてあげられるように、まずはどんな姿も受け止められるように気を付けている。
- bさん \* 子どもの自由な時間を与える方法?  
\* 手伝いを多くしたいがむずかしい。  
\* ゲームの影響、バランスが分からない?
- cさん \* 親子の対話(夕食時、一緒に食べることも含めて) 今日一日はどうだったと話を聞くこと、そして親としての意見、アドバイスを聞かせる場を持つ。  
\* 明日や来週等、未来の予定を聞く。(先を見通した視野で考える力を養う)  
\* 家を出るとき(登校時)笑顔で送り出すこと。等
- dさん \* 忙しくても時間をつくってなるべく子ども一人ひとりの話を聞く。(その日にあったことを聞いたり、表情を見たりできるから)
- eさん \* 些細なことだが、靴をそろえて家の中にあがることを幼少の頃から伝えてきた。現在中3になる息子が、友だちが遊びに来て靴をそろえて入ってくる子は、あいさつもきちんとしてくれるように思う。
- fさん \* 「自分からやる」という気持ちにさせる。「お母さんに教えてみて」と言って、どれくらいわかっているかを知る。  
\* 時間を決めてやる。
- gさん \* 衣食住の環境を整えること  
\* 家庭での対話を持つこと  
\* 家庭と学校・地域がつながること。
- hさん \* 家庭教育は学習ではないので、勉強することとは別のものと考えている。あいさつ・礼儀などしつづけと、言われているものと考えているので、日常の生活の中で、その都度考えている。ただ、家族の大人(父・母・祖母)で言うことが違うと混乱するので、注意している。学習は、基本的には学校でするものと考えている。(宿題以外)